

令和3年
57号

いちいの会だより

ICHIINOKAI VOL. 57



●目次●

- ◇素敵な笑顔 …………… 1
- ◇各事業所 …………… 2
 - 作業班より …………… 3
- ◇誕生日会
 - 職員日記 …………… 4
- ◇行事アルバム …………… 5
- ◇くすのき苑ギャラリー
 - 行事報告
 - 編集後記 …………… 6





くすのき苑

くすのき苑 課長補佐 猪野 恭子

いつもいちいの会及びくすのき苑の運営にご協力いただきありがとうございます。

千葉県でも緊急事態宣言が発出され、緊張高まる中この原稿を書いています。

感染症対策において気の抜けない毎日ではありますが、苑では外出等の制限がある中、少しでも利用者の皆様の生活に楽しみをと、工夫して活動を行っています。

暑さも本番となり、頻繁に行われているかき氷パーティ。暑い中、苑庭の木陰で食べるかき氷は最高です。昨年家族会で購入していただいたかき氷機が今年も大活躍です。

また、毎月お楽しみ会と称して、寮職員が考えたイベントも行っています。手足に絵具をつけ、皆さんの手形足型で大きなこいのぼりを作ったり、手作りうちわに挑戦したり。いつもお買い物に出掛けられるのかと心待ちにしている利用者様のために、お買物を苑の中で楽しんでいただけるミニ売店も計画中です。

職員も業務上はもちろん、自身の生活でも様々な対策や我慢をしていることもあると思うのですが、そんな中、利用者様のためにと色々なアイデアを出してくれる職員も多く、とても心強いです。

収束の見えない状況ではありますが、利用者の方々に安心と楽しみを提供できるよう、今後も職員一同協力していきたいと思えます。

ワークショップくすのき

ワークショップくすのき 生活支援員 堀池 豊

梅雨も明け本格的な夏を迎えました。

気温も高くなり、体調の変化などに気を付けて日々を過ごしていかないといけないですね。

梅雨時には雨天の為、ウォーキングに出ることが難しい時がありました。しかし梅雨が明けると気温が高くなり、またもやウォーキングに行けず悩んでいます。ウォーキングに行くことが出来なかった日は、運動不足にならないようラジオ体操等を行ない、できるだけ体を動かすようにしています。

現在では事業者様のご協力により、たくさんのお仕事を受注させて頂いております。

利用者の方々が、仕事を理解しやすいように段取りをつけたり、分からない所を出来るように工夫して、新しい事にチャレンジしてもらったりと、利用者様が充実感が持てるよう仕事を提供しています。

お仕事だけでは息が詰まってしまうので、毎月息抜きやお楽しみとして、クラブ活動やテイクアウトDAYなど普段と違う行事を企画し、仕事への意欲を保ってもらえればと考えています。

感染症の拡大も先が見えませんが、感染症対策の徹底等、利用者さんの安全を守るためにも今まで以上に気を抜かずに注意していきたいと思えます。



ピリープ班

主任生活支援員 内山 裕史

新生ピリープ班。4月から作業班の編成があり、従来のピリープ班から5名が新しい班に移動となりました。残ったメンバーは高齢の利用者様が多く、のんびり、ゆっくり過ごせるように「作業」という堅苦しいイメージから今年は「活動」という言葉に変えていければと思っています。

4月の会議の際、今年度の目標を各々に聞いてみました。楽しめる活動にしたい、笑顔が多い活動にしたい、楽しく身体を動かせる活動にしたい、利用者様の小さな変化に気をつけたい。色々な目標が出ましたが、職員全員が利用者様第一と考えていたので、嬉しくなりました。

新しく動き出したピリープ班。今までのことをしっかりと引き継ぎ、新しいことにも挑戦して充実した活動にしていきたいと思います。

最後に、コロナ禍で外出が出来ない状況ですが、利用者様第一に考え、お楽しみ会等のイベントを増やし、安心安全な班を目指して職員一同邁進していきたいと思っています。

ステップ班

主任生活支援員 秋山 直樹

今年度のステップ班は自立課題と散歩をメインの活動とする課題班と、リサイクル活動を通して体を動かすリサイクル班の2班体制で活動しています。ステップ班に所属する職員もガラッと変わり、桜の花びら舞う春風のように、新緑の息吹を感じる薫風のように、ステップ班には新しい風が吹き続けています。ですが、季節は夏。猛暑。酷暑。熱風の中の散歩やリサイクル活動は熱中症の危険もあるため、少しお休み。ガラスハウスの中での活動だったリサイクル班は活動内容を自立課題を中心としたものに変更、活動場所も涼しい屋内に移動しました。活動が変わっても、もともと集中力の高いリサイクル班の方々は涼しい環境で集中して取り組むことが出来ています。また、暑い夏の間、毎週金曜日にはおやつにアイスも出ます。いつも以上にやる気に満ちているように感じるはそのせいでしょうか。

多くがステップ班1年目のステップ班職員にとって、年度前半は今までのステップ班の活動の意味を知るための時間でした。ですがこれからは、ステップ班への理解を深め、利用者の皆様への理解を深め、学び、考え、実践していく時間です。ステップアップするステップ班を宜しく願います。

マーチ班

主任生活支援員 佐藤 由美

今年度から班編成により新班「マーチ班」が出来ました。

まだ若い方が多い班のため、活動内容は散歩をメインにしています。その他にも課題、製品づくり、貼り絵などの装飾物など個々にあった活動を行っています。

製品づくりは羊毛フェルトで鍋敷きを作っており、それぞれ工程をみんなで分担しています。貼り絵の装飾は完成後に各寮に飾っています。これまでより寮内の雰囲気も明るくなりました。

夏季期間中は暑さも厳しいため、清水公園までドライブをし、緑がたくさんの中で散歩を楽しんでいます。

まだ始まったばかりの班で手探り状態ではありますが、職員一同利用者の皆様が楽しく活動できるような班になれるよう意見を出し合って支援に繋がっていききたいと思っています。

Happy Birthday



4月生まれ

7月生まれ



8月生まれ



職員日記

くすのき苑 主任生活支援員 葛原 聖人

朝起きて、手動コーヒーミルで豆を砕く。挽きたての粉からは豊かな香りが漂ってくる。お湯を注ぐと更に香りは強くなり、部屋中が芳醇な香りで満たされる。淹れ立ての珈琲はとても香り高い。そんな毎朝の嗜みが私のささやかな幸せだ。

と、何だか調子に乗って文学的な感じで書き始めましたが、要するに私は珈琲が好きなのです。気が付けばいつの間にか珈琲が好きになっていました。成人する頃にはほぼ毎朝飲むほど好んでいたのですが、のめり込むきっかけとなったのは世界各国で飲んだ様々な珈琲です。ベトナムの独特な抽出方法のものや、エチオピアの名店トモカコーヒー、コロンビアでは世界遺産に指定された産地で作られた珈琲などが特に印象的でした。

最近では珈琲の自家焙煎に自宅で挑戦しています。焙煎機はとても高額なので使用するのはテフロンの剥げたフライパンです。自家焙煎を始めて1年近く経過するのですがまだまだ焼きムラが多く、味もなかなか安定しません。安い豆で練習する日々です。もっと上達し、おいしい自家焙煎珈琲を手に入れたいと思いつつも、いつかは焙煎機を購入して自宅でおいしい珈琲を手軽に焙煎出来たらよいと企んでいます。



行事アルバム

うちわ作り

今年の夏も暑くなりそうな予感。

毎月1回行われているお楽しみ会で、利用者の皆様と暑さを吹き飛ばせるようなオリジナルうちわ作りをして夏に向けての準備は整いました！

みんな好きなシールを貼ったり、好きな絵を描いたり、作ったうちわで猛暑もしのいでいきます！

生活支援員 額賀 敦子



七夕

7月7日に、1寮のお楽しみ会で七夕飾りを作りました。

画用紙を用意して短冊を作り、利用者の皆様と願い事を書いて貼ったり、星の貼り紙で天の川を作ったり、最後に皆で集合写真を撮りました。

利用者の皆様も積極的に取り組まれていて、とても楽しそうに過ごしていました。

生活支援員 高島 匡輝



テイクアウト昼食

年度が変わっても外出できない日々が続いています。そんな中、今年もテイクアウト昼食が始まりました！利用者の皆様は、ピザやお寿司など普段はあまり食べる事ができない豪華な昼食を、お腹いっぱいになるまで食べました。

苑の中でしか過ごす事の出来ない今、少しでも利用者の皆様が楽しいと思えるイベントを増やしていけたらと思います。

生活支援員 藤川 旭郎



「紙芝居」

クラブの時間に、初めての試みとして紙芝居をすることになりました。初めは利用者の皆様が受け入れてくれるのか、とても心配でしたが、いざ紙芝居が始まると食い入るように見る利用者の皆様の姿が…。読み終わると、「楽しかったよ」と言ってくれました。

新しい事を始めることの大切さを実感しました。

生活支援員 金子 純子



スイカ割り

毎月1度、1寮ではお楽しみ会を開催しており、8月は毎年恒例のスイカ割りを実施しました。去年と違い今年はスイカを割った後、苑庭で吹き出し花火を見ながらスイカを食べました。一生懸命になって何度もスイカを叩く姿や、花火を見て「綺麗だね！」と言って笑顔になる利用者の皆様の姿を見て職員も嬉しい気持ちになりました。

生活支援員 吉原 咲登美



くすのき苑 ギャラリー



あじさい



カエル



七夕



鯉のぼり



サザエさん一家



天の川



行事報告

4月 法人全体会(電話会議)
権利擁護委員会 ・PCR 検査実施

5月 決算監事監査(電話会議)
第3者報告会 ・PCR 検査実施

6月 理事会・定時評議員会(電話会議)
第3者報告会 ・PCR 検査実施

7月 第3者報告会 ・PCR 検査実施

くすのき祭中止のお知らせ

11月に開催を予定していた「くすのき祭」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関係者の皆様及び利用者様の健康・安全を考慮した結果、中止せざるを得ないという判断に至りました。楽しみにされていた多くの方々や関係者の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願ひ申し上げます。

編集後記

ドライブインシアターというものを皆さんはご存じでしょうか。ドライブインシアターとは車に乗りながら映画鑑賞ができる映画館です。自分が行った時はあいにくの雨で画面が少々見辛かったのですが、コロナ禍でも安全に映画鑑賞を楽しめてとても良いサービスだなと感じました。(清宮)

コロナ禍という事もあり今流行中の「リングフィット アドベンチャーズ」を始めました。たかがゲーム…と思っていたのですがこれが中々きつい! 次の日は筋肉痛になりますが、3日坊主にならないよう短い時間でも毎日行っています。新垣結衣になる為に。(中山)

社会福祉法人 いちいの会 くすのき苑

〒270-0222 千葉県野田市木間ヶ瀬3121
TEL:04-7120-6667
FAX:04-7120-6668

発行責任者 総合施設長 清本 健二郎
発行日 令和3年8月吉日

